

# 香川県次期総合計画 素案について

## 骨子案からの主な変更点

【表紙】 タイトル・サブタイトル(仮称)を作成

【プラン編】

- ◆ 第6章 施策体系の[取組みの方向]を記載
- ◆ 同 施策体系の施策ごとに指標を作成

## タイトル・サブタイトル(仮称)

### タイトル

「みんなでつくるせとうち田園都市・香川」実現計画

### サブタイトル

～海と田園と都市の魅力があふれる香川をめざして～

## 施策体系(指標1)

- ◆ 3つの基本方針のもと、県が取り組む施策に対応する指標を掲載
  - 指標数は、135(再掲を除く実数)とする。  
(前計画は100(再掲を除く実数))
  - 指標の設定に当たっては、施策・事業の実施により発生する効果・成果を計るアウトカムを示す指標を原則とする。
  - 毎年度、進捗状況を定量的に把握できるものとする。
  - プラン編に掲げる「施策」ごとに設定する。
  - 毎年度、指標の実績を参考に、進捗状況等の評価を行う。

## 施策体系(指標2)

### 1. 安全と安心を築く香川

★地震・津波対策海岸堤防等の整備率 (第I期計画:H27~R6年度)

現状(R元年度)  
51.8%

目標(R6年度)  
100%

★保育所等利用待機児童数

現状  
R3年度当初 29人  
R2年度途中 220人

目標  
R8年度当初 0人  
R7年度途中 0人

★交通事故死者数

現状(R2年)  
59人

目標(R7年)  
39人以下

## 施策体系(指標3)

### 2. 新しい流れをつくる香川

★人口の社会増減

現状(R2年)  
▲1,381人

目標(R7年)  
1,000人

★県外観光客数

現状(R元年)  
9,687千人

目標(R7年)  
コロナ影響前の実績値(R元年)  
まで速やかな回復を図る

★Setouchi-i-Baseの拠点利用者数

現状(R2年度)  
4,162人

目標(R7年度)  
45,162人

## 施策体系(指標4)

### 3. 誰もが輝く香川

★「授業の内容がよく分かる/だいたい分かる」と答えた児童生徒の割合

現状(R2年度)  
小学校5年生 73.1%  
中学校2年生 59.5%

目標(R7年度)  
小学校5年生 77%  
中学校2年生 65%

★「かがわ女性キラサポ宣言」登録企業数〔累計〕

現状(H28~R2年度)  
175社

目標(R3~7年度)  
180社

★県内大学卒業生の県内就職率

現状(R2年度)  
43.3%

目標(R7年度)  
52%

## 計画推進のために

### 1. 推進の視点

- (1) 県民等との協働
- (2) 広域連携(市町・他県との連携)
- (3) デジタル化の推進
- (4) 行財政改革の推進
- (5) SDGsの推進
- (6) 関係人口の創出・拡大

### 2. 実効性のある進行管理

- (1) PDCAサイクルを通じた進行管理
- (2) 第2期かがわ創生総合戦略の的確かつ着実な推進

# 施策概念図

## 基本目標

＜喫緊の課題＞	
新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動の維持・回復 → 新しい生活様式の下での成長	
防災・減災対策	人口減少問題の克服・地域活力の向上

せとうち田園都市の確かな創造	基本方針	重点施策
	1 安全と安心を築く香川	① 災害に強い香川をつくる
		② 「子育て県かがわ」の実現をめざす
		③ 健康長寿の香川をつくる
		④ 安心できる医療・介護体制をつくる
		⑤ 高齢者や障害者が地域で安心して暮らせる社会をつくる
		⑥ 安心につながる社会資本を整える
		⑦ 交通事故・犯罪のない安全安心の香川をつくる
	2 新しい流れをつくる香川	⑧ 定住人口を拡大する
		⑨ 戦略的な産業振興を図る
⑩ 雇用対策を推進する		
⑪ 交流人口を回復・拡大する		
⑫ 農林水産業の持続的発展を図る		
⑬ 県産品のブランド力の強化・販路拡大を図る		
⑭ デジタル社会を推進する		
3 誰もが輝く香川	⑮ 四国における拠点性を確立する	
	⑯ 豊かな人間性と個性あふれる子どもたちを育てる	
	⑰ 女性が輝く香川にする	
	⑱ 大学と地域との連携を深める	
	⑲ 人と自然が共生する香川をつくる	
	⑳ 活力あふれる農山漁村をつくる	
	㉑ 「アート県かがわ」の魅力を高める	
	㉒ スポーツ県をめざす	

## ＜推進の視点＞

- ① 県民等との協働、② 広域連携、③ デジタル化の推進、  
④ 行財政改革の推進、⑤ SDGsの推進、⑥ 関係人口の創出・拡大